

委員長の時に始められた献血例会は長年にわたり実施されております。10周年の時に友好クラブ締結、15周年で姉妹クラブに成長した台湾朝陽ロータリークラブとの交友関係も営々と続いております。30周年の時の近隣の高校の音楽鑑賞会も記憶に新しくあります。行橋ロータリークラブから引き継いだロータリーアクトクラブは本年設立50周年を迎えております。このほかにも枚挙にいとまのないほどわがクラブの業績には輝かしいものがありますが、この2年間につくきコロナウイルスのため、例会の休会が続き、思うような活動が出来ず忸怩たる思いがあります。ウクライナ戦争も始まり、世界の行く末は混とんとしたものがああります。このような時にこそ、われらロータリアンは結束を固めてこの地域が、日本が、世界がより良くなるように頑張る必要があると考えます。皆様、39周年40周年に向けて頑張ってください。参りましょう。

会長 内田克彦



今年の乾杯の音頭は長尾理事にお願い致しました。



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1、**真実**かどうか
- 2、**みんなに公平**か
- 3、**好意と友情**を深めるか
- 4、**みんなのためになる**かどうか



ニコニコBOX

内田克彦R:38周年、心の中で盛大にお祝いしましょう。シンさん、良くいらしゃいました。
秋山高広R:今日は楽しい時間、ありがとうございました。
秋吉憲治R:38周年記念、無事に迎えられ、御目出とう御座います。米山奨学生のシンさん、頑張ってください。
浅倉隆浩R:スカパーのTV通販をしました。本当に売れませんでした。ヤケクソでニコニコします。
有門功太郎R:米原先輩を初めとする先輩方、今までの38年の歴史を、ありがとうございました。久々に出席した吉元Rと共にご指導をお願いします。
金澤 隆R:楽しい時間を皆さんと過ごす事が出来ました。有難うございました。
木村謙一R:内田先生、先週はありがとうございました。
工藤茂美R:久しぶりです。楽しい例会でした。
田中聡樹R:4月号の「ロータリーの友」に会長の奥様の素晴らしい講話が出ています。しっかり読んで下さい。
西村真人R:行橋みやこRCに若い力をお願いします。
山田千恵R:38周年、おめでとうございます。益々の行橋みやこRCが発展しますように
吉元新太郎R:長男が中学校入学、末っ子が小学校入学しました。
村上哲二R:38周年、おめでとうございます。楽しかったです。
石田之茂R:上野優二R:岡崎慎一R:緒方正憲R:二十二豊R:西村 勝R:原田和博R:平石正信R:藤原妃呂R:松井明男R:松山貞徳R:安永結美R:山口剛志R:

ニコニコBOX

4月6日の合計36,000円
累計577,000円

近隣R・Cへのメイクアップのご案内

月曜日…小倉中央R.C 「リーガロイヤルホテル小倉」
火曜日…行 橋 R.C 「みやこホテル」
火曜日…小倉南R.C 「リーガロイヤルホテル小倉」
水曜日…田 川 R.C 「ザ・ブリティッシュヒルズ」
水曜日…小倉東R.C 「ステーションホテル小倉」
木曜日…豊 前 R.C 「ニューいずみ」
金曜日…苅 田 R.C 「パンジープラザ」
金曜日…小 倉 R.C 「リーガロイヤルホテル小倉」
金曜日…豊前西R.C 「築上町リサイクルプラザ」
土曜日…福岡城東R.C 「ホテル日航福岡」



国際ロータリー第2700地区行橋みやこロータリークラブ

「取り組もう 基盤強化と超我の奉仕」
2021-2022年度 第2700地区
賞 正義ガバナー

“出会い 大切に！”
2021-2022年度 行橋みやこロータリークラブ
会長 内田克彦

本日のプログラム		4月は母子の健康月間	
◆開 会「点鐘」 ◆ロータリーソング「奉仕の理想」 ◆お客様・ビジターご紹介 ◆会長挨拶 ◆幹事報告・委員会報告 ◆R情報会員研修委員会 ◆ニコニコBOX ◆閉 会「点鐘」		【竹本一美米山記念奨学委員長活動方針】 ロータリー米山記念奨学事業とは、日本全国のロータリアンからの寄付金を財源に奨学金を支給し支援する、民間の奨学財団です。将来、母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。	
例 会 予 定	出 席 報 告	4月のお誕生日	
◆4月20日(水) 社会奉仕委員会 ◆4月27日(水) 米山記念奨学委員会 ◆5月 4日(水) 休会(祭日) ◆5月11日(水) 会報雑誌委員会 ◆5月18日(水) 会員増強委員会 ◆5月25日(水) 広報・公共イメージ委員会 ◆6月 1日(水) プログラム委員会	会員数:51名 メークアップ:0名 欠席者:15名 出席率70. 59% お客様:秦 紅さん(米山奨学生) 中里冴雅さん(RAC)	西村 勝R(2日)・柏木純二郎R(20日) 吉元 歩様(1日)・沖永典子様(20日) 内田美智子様(22日)・岡崎博美様(24日) 大原美樹子様(26日)	

【会長の時間】



皆様、こんにちは。突然ですが、皆様はZ世代ってご存知ですか？新聞で見かけて気になったのでちょっと調べてみました。ジェネレーションZ、すなわち、Z世代とは、概ね1990年代中盤から2010年代序盤までに生まれた世代のことで、生まれながらにしてデジタルネイティブである初の世代のことであります。これまでわれわれは団塊の世代とか新人類世代とかゆとり世代などといった言葉に慣れ親しんできましたが、図のようにこれは日本における世代の表現で、アメリカなど欧米ではX世代、Y世代(=ミレニウム世代)、そしてZ世代という表現が使われているようです。Z世代の年齢は明確には定義されていませんが、実年齢としては25歳以下の若い世代を指すことが多いようです。つまりこれから社会の中心となっていく世代です。Z世代は生まれながらにしてデジタルネイティブで情報

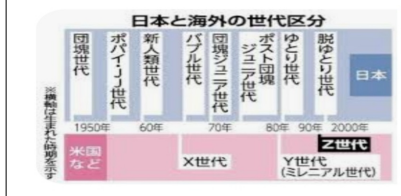
に多く触れているため、ミドル世代以上に比べると様々な面で違いがあるそうです。
1) マスメディア離れが顕著。インターネット環境での情報収集が当たり前。
テレビの視聴時間よりもYou Tubeやツイッター、Instagram等のSNSやインターネット利用時間が多く、これは年代が若くなるほど顕著です。Z世代はTVや新聞などの媒体は「自分自身が興味ない情報が多々入ってる」ことがあり、情報過多の環境で育ったZ世代は「自分にとって不要な情報を取捨選択する」というスキルに長けているという傾向があります。
2) 社会問題への関心が高い傾向がある。
Z世代は、それ以前の世代と比べて、社会問題への関心が高い傾向があります。SDGsに代表される環境問題への取り組みや多様性に関する考え方に若いうちから触れていることや、東日本大震災などの災害にも接しており、そういった問題への関心が高い傾向があります。
3) ブランドに対するこだわりがあまりない。
親から勧められた商品、昔から知名度の高い会社の商品よりも自分の価値観に合うかどうかといった視点を重視する傾向があります。

●創 立…1984年4月3日
●例会日…水曜日(12:30~13:30)
●例会場…みやこホテル Tel 0930-23-1800 行橋市宮市町9-18
●事務局…〒824-0005 行橋市中央1丁目9-50(行橋商工会議所 別館1階)
TEL0930-25-0655 FAX0930-25-5700 E-mail:info@ym-rotary.club

●会 長…………内田克彦
●副 会 長…………田淵哲朗
●幹 事…………村上哲二
●会報雑誌委員長…岡崎慎一
●URL: https://ym-rotary.club

次に、Z世代より以前の1980年から1995年の間に生まれたとされるY世代つまりミレニアム世代についてお話しします。この世代は概ね25歳から40歳ぐらいの世代を指しており、「IT化・デジタル化が進んだ時代」で育っており、ITリテラシーの高い世代とも言われています。Z世代とミレニアム世代の違いは、Z世代は不況の時代に育った人が多く、好景気の時に育ったミレニアム世代に比べ、貯金・貯蓄や支出を控える傾向があり、買い物への意欲は「どれだけお買い得なのか」という点を重視するそうです。それに対して、ミレニアム世代は購入自体に興味を持つ傾向があり育った時代の景気が影響していると考えられています。さて、Z世代の次の世代はジェネレーションα、すなわち「アルファ世代」と呼ばれ、ミレニアム世代の子供達として知られています。一般に2010年代以降に生まれた世代を指しておりますが、生まれた時からスマホが当たり前のようにあり育つ中で、AIやハイテクを好み、多様性に寛容で既成概念を嫌いどの世代よりも高い教育を受けているなどがあげられるそうです。コロナ時代に育っているアルファ世代は家で過ごす時間が長くデジタル空間で大半の時間を過ごしており、退屈や運動不足からくるイライラ解消のため重宝するFidget Toy（フィジケット・トイ＝単調な作業を繰り返して遊ぶ玩具）などの玩具が流行っているそうです。まだ若く、社会に対してどういう影響力を持つようになるのか未知数とされています。今日は、アメリカを中心としたZ世代、ミレニアム世代、そしてその子供たちの世代のα世代の解説をさせていただきましたが、毎日のように生まれてくるα世代の赤ちゃんたちを見るにつけ、この子たちに明るい未来は果たしてあるのか心配になる今日この頃です。

Z世代



ですが、生まれた時からスマホが当たり前のようにあり育つ中で、AIやハイテクを好み、多様性に寛容で既成概念を嫌いどの世代よりも高い教育を受けているなどがあげられるそうです。コロナ時代に育っているアルファ世代は家で過ごす時間が長くデジタル空間で大半の時間を過ごしており、退屈や運動不足からくるイライラ解消のため重宝するFidget Toy（フィジケット・トイ＝単調な作業を繰り返して遊ぶ玩具）などの玩具が流行っているそうです。まだ若く、社会に対してどういう影響力を持つようになるのか未知数とされています。今日は、アメリカを中心としたZ世代、ミレニアム世代、そしてその子供たちの世代のα世代の解説をさせていただきましたが、毎日のように生まれてくるα世代の赤ちゃんたちを見るにつけ、この子たちに明るい未来は果たしてあるのか心配になる今日この頃です。

【幹事報告】

- ①地区よりウクライナ支援金のお願いが来ています。一人1000円の寄付をする様に理事会で決定しました。5月の会費と一緒に集めます。
- ②日台ロータリー親善会議の案内が来ています。週報に入れていますので、参加される方は申し込みをお願いします。
- ③ライラセミナーの案内が来ています。週報に入れていますので、参加される方は申し込みをお願いします。
- ④地区大会の記念品のバッジが届いています。週報と一緒に入れています。
- ⑤10日の地区大会の出席者は打ち合わせをするので



例会終了後、集まってください。

- ⑥国際大会の案内が再度来ています。参加される方は申し込みしてください。

【委員会報告】

国際奉仕委員会

2月17日に台北朝陽ロータリークラブ創立29周年のお祝いに送ったお酒が届きました。お礼状が来しました。中々先方に着かないので心配していましたが良かったです。



台北朝陽ロータリークラブからのお礼状です。

台北朝陽扶輪社

ROTARY CLUB OF TAIPEI SUNSHINE



親愛なる行橋みやこロータリークラブ

会長内田克彦さん及び会員の皆様へ

この度、大変美味しいお酒をお送り頂きましてありがとうございました。会員一同で有難く頂戴いたします。いつも当クラブへの長年のご厚誼に改めて感謝しております。今後とも変わらぬご支援、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

最後に台北朝陽ロータリークラブ創立29周年記念写真アルバムをご覧になってください。



台北朝陽ロータリークラブ

会長 郭智清 P Kaku

幹事 周信宏 S Sean

及び会員一同 より

親睦委員会

- ・本日予定の「いい人誕生日」のお祝いは、次週の例会で行います。
- ・3月23日にご案内致しました、親睦旅行は定員になりましたので締め切らせていただきます。参加者の皆様、有難うございました。詳細、会費につきましては後日お知らせ致します。



米山奨学生の紹介

奨学期間：2022年4月1日～2024年3月31日

氏 名：秦 紅(シン コウ)さん

所属先：九州工業大学

カウンセラー：藤原妃呂R



日本語がとってもお上手な、チャームिंगな女性です。皆さん、宜しくお願い致します。

山田千恵会長エレクト

PETSに参加して

3月22日にPETS（会長エレクト研修セミナー）が小倉のリーガロイヤルホテルで開催されそれに参加してきました。

2700地区の各地区委員・歴代ガバナーに見守られて、お昼から午後7時まで10分の休憩時間を数回あるだけで椅子に長時間座らされて結構きつかったです。内容は大まかに次期R I 会長のテーマの発表・2022年～2023年の地区テーマと活動方針でした。ちなみに次期R I 会長は初の女性R I 会長です。名前はジュニアフェージョーンズさんと言いカナダ出身でメディア会社の創設者兼社長です。その次期R I 会長のテーマは「イマジン ロータリー」です。「大きな夢を叶えたロータリーを想像してみてください。そして行動しよう」と世界530地区、140万人に向けて力強いメッセージを頂きました。ということで皆さんも想像してみてください。さて、次年度の西島ガバナーにおける2700地区のテーマですが、「ロータリー、継続活動と変化」となります。PETSを受講するにあたって、事前にクラブ目標とクラブ研修計画の提出を求められました。前回のPETSはわかりませんが、他クラブの会長エレクトが言うには、今までにない初めての取り組みだそうです。ちょっと戸惑いの感がしたのは私だけでは無いようです。というのも「クラブ定款」にはクラブの目標を達成すること、とあり、また「ロータリーの目的」とはロータリーの目的の達成を目指し、5大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施し、会員増強を通じてロータリーの発展に寄与し、ロータリー財団、米山記念奨学会を支援し、クラブレベルを超えたリーダーを育成すること。とあります。それに沿って「会員増強と参加促進」「5大奉仕プロジェクト」「財団への寄付目標」「リーダー育成」の各目標設定を依頼されました。例年行橋みやこが取り組んできた内容を私なりに文章にして提出してきました。そして次年度の会員増強の新しい取り組みとして、「参加促進」が加わり、今年度に引き続きロータリー奉仕デーとオープンロータリー例会の取り組みを提案されました。内容については理事会及び2700地区第一グループと話し合っの決断となる予定です。それについての実行委員会をも立ち上げなければなりません。つまり、ロータリー活動の未来を明るく実行力のあるものにするために、今やるべきことは何かを考え行動に移さなければいけないという危機感において今までとは違う取り組みに挑戦しようとしていると感じました。様々な意見はあるのは当然なことです。そしてそれは必ず良い結果にはならないかもしれませんがとにかく、前を向いて、一人ひとりの活動は小さくても、もしかしてロータリーの活動で世界の誰かが救われるのであればやる価値はあると考えます。是非ともご協力よろしくお願い致します



行橋みやこ

創立38周年記念式典

2022年4月6日(水)
於 みやこホテル

第38回行橋みやこロータリークラブ創立記念式典によせて



改めましてこんばんは。
本日はわがクラブ設立38周年記念の例会です。皆様おめでとうございます！
わがクラブは、親クラブである行橋ロータリークラブ創立20周年を記念して、昭和59年4月3日に高橋孝ガバナーご出席のもとに会員数27人で創立されました。それから38年間の間、諸先輩方のお陰でこれまで着々と地域に根ざして発展して参りました。

私は設立7年目の平成2年10月3日、33歳の若さで入会させていただいたわけですが、もうかれこれ32年のロータリー歴となります。会員名簿をしげしげ拝見しますと、もはやわがクラブには、米原さん、村田さん、藤井さん、西村真人さん、秋吉さん、西村勝さん、工藤さんの合計7人しか先輩がおられないことに愕然としてしまいます。これまで、職業奉仕のためとはいえ長いこと不良会員でありましたが、そろそろ本腰でロータリー人生に取り組まねばと思い、こうして図らずも2期続けて会長を務めさせていただいております。

これまでのわがクラブのたどってきた道は、諸先輩方のお陰で輝かしいものがあると思います。思い起こせば、遠山正瑛先生の「よみがえれ地球の緑」と題した講演会の後、コスメイト裏に植樹された木はもはや大木となってロータリー事務所の近くで青々とした葉を茂らせております。10周年記念で行われた21世紀行橋の都市像、市民1000人の意識調査に基づいて行われたまちづくりシンポジウムで討議された総合病院建設、駅前通り拡幅はもはや実現しております。ウイズ行橋の裏に植樹された八重桜は毎年大輪の花を咲かせて目を楽しませてくれます。2回にわたって行われた長峽川清掃、スーパーロータリアンズサミットは意義ある業績賞を頂きました。

EM菌による学校のプール清掃は多くの学校関係者から感謝されました。増田さんが中心となって始められた周防灘カップ中学校野球大会、不肖私が健康管理

